



2015年9月8日

各 位

会 社 名 株式会社 東芝
東京都港区芝浦1-1-1
代表者名 代表執行役社長 室町 正志
(コード番号: 6502 東、名)
問合せ先 広報・IR室長 長谷川 直人
Tel 03-3457-2100

(訂正)「平成26年3月期 第1四半期決算短信〔米国基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2013年7月31日に発表した表記開示資料について訂正がありましたのでお知らせいたします。

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、9月7日付「過年度決算の修正、2014年度決算の概要及び第176期有価証券報告書の提出並びに再発防止策の骨子等についてのお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正の箇所には下線____を付して表示しております。

以 上

(訂正後)



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔米国基準〕（連結）

平成25年7月31日

上場会社名 株式会社 東芝 上場取引所 東 名
 コード番号 6502 URL <http://www.toshiba.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 田中 久雄
 問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 長谷川 直人 TEL 03-3457-2100
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		継続事業税引前 四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	<u>1,369,636</u>	<u>10.0</u>	<u>26,008</u>	—	<u>24,477</u>	—	<u>11,796</u>	—
25年3月期第1四半期	<u>1,244,878</u>	<u>△3.8</u>	<u>△18,817</u>	—	<u>△40,946</u>	—	<u>△29,208</u>	—

（注）四半期包括利益 26年3月期第1四半期 63,981百万円（-%） 25年3月期第1四半期 △71,058百万円（-%）

	1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	<u>2.79</u>	—
25年3月期第1四半期	<u>△6.90</u>	—

（注）連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計 (純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	<u>6,035,940</u>	<u>1,263,829</u>	<u>871,451</u>	<u>14.4</u>	<u>205.79</u>
25年3月期	<u>6,021,603</u>	<u>1,205,823</u>	<u>824,584</u>	<u>13.7</u>	<u>194.72</u>

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		継続事業税引前 当期純利益		当社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当社株主に帰属 する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,800,000	<u>6.1</u>	90,000	<u>197.7</u>	40,000	<u>257.3</u>	19,000	—	4.49
通期	6,100,000	<u>6.6</u>	260,000	<u>182.4</u>	200,000	<u>166.9</u>	100,000	<u>644.9</u>	23.61

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用： 有
詳細は、4 ページ「4. その他」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 有
詳細は、4 ページ「4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期1Q	4,237,602,026株	25年3月期	4,237,602,026株
----------	----------------	--------	----------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	2,857,363株	25年3月期	2,789,946株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期1Q	4,234,777,706株	25年3月期1Q	4,234,954,139株
----------	----------------	----------	----------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

配当予想については現時点で未定のため開示しておりません。配当予想額については決定次第、開示いたします。

当事業年度の業績予想につきましては、前回予想（2013年5月8日公表）から変更していません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4 ページをご覧ください。

目 次

1. 経営成績に関する説明	P. 2
2. 財政状態に関する説明	P. 4
3. 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
4. その他	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更	P. 4
5. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(5) セグメント情報	P. 9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 10
6. 補足資料	
(1) 決算概要	補足-1
(2) 事業セグメント別売上高・営業損益	補足-2
(3) 地域別海外売上高	補足-3
(4) セグメント別設備投資（発注ベース）・投融資	補足-3
(5) 減価償却費・研究開発費	補足-4
(6) デジタルプロダクツ売上高・営業損益	補足-4
(7) セミコンダクター&ストレージ売上高・営業損益・設備投資	補足-4
(8) 電力・社会インフラシステム売上高・営業損益	補足-4
(9) 医用システム売上高・営業損益	補足-5
2013年度第1四半期連結決算概要	補足-6

1. 経営成績に関する説明

(1) 2013年度第1四半期累計期間(2013年6月に終了した3か月間)の状況について

① 第1四半期累計期間(2013年6月に終了した3か月間)の業績全般の状況

売上高	1兆3,696億円	(+1,247億円)
営業損益	260億円	(+448億円)
継続事業税引前損益	245億円	(+654億円)
当期純損益(※)	118億円	(+410億円)

()内 前年同期比較、△はマイナスを表示(以下、同じ)

(※)「当社株主に帰属する四半期純損益」を当期純損益として表示しています(以下、同じ)。

第1四半期連結累計期間(2013年6月に終了した3か月間。以下、当期)の世界経済は、米国経済が堅調な回復を続けていることに加え、欧州経済も下げ止まりの傾向がみられたものの、新体制に移行した中国では金融引締めにより景気の減速が続いたほか、東南アジア地域も中国の景気の減速や対日輸出の鈍化等により成長率の低下が目立ったこと等から、世界経済全体としては低迷が続きましました。一方、国内経済は、大胆な金融経済政策による円安が輸出数量の拡大に繋がらず輸入物価を押し上げていることや、日銀の意図に反して長期金利が上昇傾向となったこと等により、ゆるやかな回復に止まりました。

こうした状況下、当社グループの売上高は、デジタルプロダクツ部門が減収だったものの、電子デバイス部門、社会インフラ部門を中心に大幅な増収となり、全体として前年同期比1,247億円増加し1兆3,696億円になりました。営業損益は、円安の進行等により、社会インフラ部門、家庭電器部門が悪化したものの、電子デバイス部門の大幅な増益により、全体として前年同期比448億円増加し260億円になりました。継続事業税引前損益は電子デバイス部門の好調と円安の影響等により、前年同期比654億円増加し245億円になり、当期純損益も前年同期比410億円増加し118億円になりました。

② 当期のセグメント別の状況

セグメント	売上高		営業損益	
デジタルプロダクツ部門	3,335	(△15 : 100%)	△136	(+33)
電子デバイス部門	3,912	(+1,056 : 137%)	498	(+520)
社会インフラ部門	5,406	(+378 : 108%)	△11	(△51)
家庭電器部門	1,449	(+33 : 102%)	△67	(△56)
その他部門	696	(△112 : 86%)	△16	(+8)
セグメント間消去	△1,102		△8	
合計	13,696	(+1,247 : 110%)	260	(+448)

単位：億円、()内 前年同期比較

(注) セグメント情報における過年度の業績を現組織ベースに組み替えて表示しています。

<デジタルプロダクツ部門>：減収、改善

流通・事務用機器事業は米国法人IBM社（International Business Machines Corporation、以下「IBM社」という。）からの事業買収効果等により大幅な増収になりました。一方、テレビ等の映像事業は減収になり、また、パソコン事業もスマートフォン等の販売増加に伴う全世界的な販売台数の減少等により減収になりました。これらの結果、部門全体として減収になりました。

損益面では、流通・事務用機器事業が堅調に推移した一方、テレビ等の映像事業は改善し、パソコン事業は需要減や円安の影響により悪化しました。これらの結果、部門全体としては前年同期比で改善しました。

<電子デバイス部門>：増収、改善

セミコンダクター&ストレージ事業において、ストレージは前年同期とほぼ同等の売上高を確保しました。また、半導体はディスクリット、システムLSIが需要減により減収になったものの、メモリが販売数量の増加等により大幅な増収になりました。さらに(株)ニューフレアテクノロジーの新規連結の効果もあり、部門全体として大幅な増収になりました。

損益面では、ストレージが減益になり、半導体はディスクリットが悪化したものの、システムLSIが改善し、メモリが増収により大幅な改善となり、さらに(株)ニューフレアテクノロジーの新規連結の効果もあり、部門全体としては前年同期比で大幅な改善になりました。

<社会インフラ部門>：増収、悪化

海外の原子力発電システムが引き続き好調であったことに加え、太陽光発電システム、自動車向け事業の増収等、電力・社会インフラシステム事業全体が伸長しました。また、昇降機事業、医用システム事業の増収等もあり、部門全体として増収になりました。

損益面では、太陽光発電システム、昇降機事業、医用システム事業等が堅調に推移した一方、火力・水力発電システムが引き続き好調を維持したものの減益になり、国内の原子力発電システムが悪化した結果、部門全体として悪化しました。

<家庭電器部門>：増収、悪化

白物家電事業がタイの洪水の影響がなくなったことにより増収になった結果、部門全体として増収になりました。

損益面では、業務用空調事業は堅調に推移しましたが、円安の影響により白物家電事業が悪化した結果、部門全体として悪化しました。

<その他部門>：減収、改善

2013年5月に個人向け金融サービス事業を営む子会社であった東芝ファイナンス(株)の全株式を譲渡したこと等により、部門全体として売上高は減収になりましたが、損益は改善しました。

(注)・四半期連結財務諸表は、米国会計基準に準拠して作成しています。但し、当社グループの営業損益は、売上高から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除して算出したものであり、経営資源の配分の決定及び業績の検討のため、定期的に評価を行う対象となる損益を示しています。事業構造改革費用及び固定資産売却損益等は、当社グループの営業損益には含まれていません。

・光学ドライブ事業は、Accounting Standards Codification 205-20「財務諸表の表示－非継続事業」に従い、連結損益計算書上非継続事業として取り扱われるため、売上高、営業損益、継続事業税引前損益にはこれらの事業に係る経営成績は含まれていません。当社グループの当期純損益は、継続事業税引前損益にこれらの事業に係る経営成績を加減して算出されています。これに伴い、過年度の数値を組み替えて表示しています。

・ハードディスク装置、SSD等を、本決算短信において「ストレージ」と表記しています。

・なお、本決算短信に記載の定性的情報は、特記のない限り前年同期との比較で記載しています。

2. 財政状態に関する説明

- ・総資産は、2013年3月末に比べ143億円増加し、6兆359億円になりました。
- ・株主資本は、配当の支払いがあったものの、当期純損益の増加に加え、2012年末からの円安傾向の加速とそれを受けた株式市場の好転によりその他の包括損益累計額が大幅に改善した結果、2013年3月末に比べ469億円増加し、8,715億円になりました。
- ・借入金・社債残高は、2013年3月末に比べ400億円減少し、1兆4,316億円になりました。
- ・この結果、2013年6月末の株主資本比率は2013年3月末に比べ0.7ポイント増加し、14.4%になり、D/Eレシオ（有利子負債/株主資本）は2013年3月末に比べ14ポイント減少し、164%になりました。
- ・フリー・キャッシュ・フローは△292億円（前年同期比+635億円）となりました。

3. 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の業績予想につきましては、前回予想（2013年5月8日公表）から変更していません。

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当社グループは、税金費用について当四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前損益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

- (3) 会計方針の変更

当社及び国内子会社は、有形固定資産の減価償却について、これまでは主として定率法を適用していましたが、2013年4月1日から定額法に変更しています。

*（注意事項）

本決算短信に記載されている事項には、当社グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づく当社の予測です。当社グループはグローバル企業として市場環境が大きく異なる国や地域で広く事業活動を行っているため、実際の業績は、これに起因する多様なリスクや不確実性により、当社の予測とは大きく異なる可能性がありますので、ご承知おきください。なお、リスクのうち主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。

- ・地震、台風等の大規模災害
- ・国内外における訴訟その他争訟
- ・当社グループが他社と提携して推進する事業の成否
- ・新規事業、研究開発の成否
- ・国内外の政治・経済の状況、各種規制等
- ・主要市場における製品需給の急激な変動及び価格競争の激化
- ・生産設備等に対する多額の資本的支出と市場の急激な変動
- ・金利為替等の金融市場環境の変化

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

比較連結貸借対照表

(単位：百万円)

摘要	2013年度第1四半期末 (2013年6月30日現在) (A)	2012年度末 (2013年3月31日現在) (B)	(A) - (B)
(資産の部)			
流動資産	<u>3,099,827</u>	<u>3,108,730</u>	<u>△8,903</u>
現金及び現金同等物	179,048	209,169	△30,121
受取手形及び売掛金	<u>1,194,657</u>	<u>1,360,826</u>	<u>△166,169</u>
棚卸資産	<u>1,055,146</u>	<u>940,238</u>	<u>114,908</u>
その他の流動資産	<u>670,976</u>	<u>598,497</u>	<u>72,479</u>
長期受取債権	903	30,379	△29,476
投資等	<u>689,024</u>	<u>675,897</u>	<u>13,127</u>
有形固定資産	<u>834,312</u>	<u>822,299</u>	<u>12,013</u>
その他の資産	<u>1,411,874</u>	<u>1,384,298</u>	<u>27,576</u>
資産計	<u>6,035,940</u>	<u>6,021,603</u>	<u>14,337</u>
(負債・資本の部)			
流動負債	<u>2,736,053</u>	<u>2,868,734</u>	<u>△132,681</u>
短期借入金	306,924	433,128	△126,204
支払手形及び買掛金	<u>1,132,154</u>	<u>1,200,429</u>	<u>△68,275</u>
その他の流動負債	<u>1,296,975</u>	<u>1,235,177</u>	<u>61,798</u>
未払退職及び年金費用	714,726	715,450	△724
長期借入金及びその他の固定負債	<u>1,321,332</u>	<u>1,231,596</u>	<u>89,736</u>
資本	<u>1,263,829</u>	<u>1,205,823</u>	<u>58,006</u>
株主資本	<u>871,451</u>	<u>824,584</u>	<u>46,867</u>
資本金	439,901	439,901	0
資本剰余金	<u>401,453</u>	<u>401,594</u>	<u>△141</u>
利益剰余金	<u>423,426</u>	<u>428,569</u>	<u>△5,143</u>
その他の包括損益累計額	<u>△391,753</u>	<u>△443,938</u>	<u>52,185</u>
自己株式	△1,576	△1,542	△34
非支配持分	<u>392,378</u>	<u>381,239</u>	<u>11,139</u>
負債・資本計	<u>6,035,940</u>	<u>6,021,603</u>	<u>14,337</u>

その他の包括損益累計額内訳

未実現有価証券評価損益	86,551	78,165	8,386
外貨換算調整額	<u>△180,892</u>	<u>△219,546</u>	<u>38,654</u>
年金負債調整額	△298,745	△301,584	2,839
未実現デリバティブ評価損益	1,333	△973	2,306
借入金・社債残高	1,431,590	1,471,576	△39,986

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書

比較連結損益計算書

第1四半期(6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2013年度第1四半期 (2013年4月1日～ 2013年6月30日) (A)	2012年度第1四半期 (2012年4月1日～ 2012年6月30日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	1,369,636	1,244,878	124,758	110%
売上原価	1,022,497	967,895	54,602	106
売上総利益	347,139	276,983	70,156	125
%	25.3	22.2	3.1	
販売費及び一般管理費	321,131	295,800	25,331	109
営業損益	26,008	△18,817	44,825	—
%	1.9	△1.5	3.4	
営業外収益	23,277	11,740	11,537	198
受取利子	884	989	△105	89
受取配当金	1,636	1,327	309	123
雑収入	20,757	9,424	11,333	220
営業外費用	24,808	33,869	△9,061	73
支払利子	7,942	8,193	△251	97
雑損失	16,866	25,676	△8,810	66
営業外損益	△1,531	△22,129	20,598	—
継続事業税引前四半期純損益	24,477	△40,946	65,423	—
%	1.8	△3.3	5.1	
法人税等	7,637	△13,144	20,781	—
非支配持分控除前継続事業四半期純損益	16,840	△27,802	44,642	—
非支配持分控除前非継続事業四半期純損益	△1,017	252	△1,269	—
非支配持分控除前四半期純損益	15,823	△27,550	43,373	—
非支配持分帰属損益(控除)	4,027	1,658	2,369	243
当社株主に帰属する四半期純損益	11,796	△29,208	41,004	—
%	0.9	△2.3	3.2	

比較連結包括損益計算書

第1四半期 (6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2013年度第1四半期 (2013年4月1日～ 2013年6月30日) (A)	2012年度第1四半期 (2012年4月1日～ 2012年6月30日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
非支配持分控除前四半期純損益	<u>15,823</u>	<u>△27,550</u>	<u>43,373</u>	-%
その他の包括損益 (税効果控除後)				
未実現有価証券評価損益	9,113	△10,331	19,444	-
外貨換算調整額	<u>46,786</u>	<u>△49,132</u>	<u>95,918</u>	-
年金負債調整額	2,782	5,378	△2,596	52
未実現デリバティブ評価損益	2,128	270	1,858	788
その他の包括損益合計	<u>60,809</u>	<u>△53,815</u>	<u>114,624</u>	-
非支配持分控除前四半期包括損益	<u>76,632</u>	<u>△81,365</u>	<u>157,997</u>	-
非支配持分帰属四半期包括損益 (控除)	<u>12,651</u>	<u>△10,307</u>	<u>22,958</u>	-
当社株主に帰属する四半期包括損益	<u>63,981</u>	<u>△71,058</u>	<u>135,039</u>	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

比較連結キャッシュ・フロー計算書

第1四半期(6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2013年度第1四半期 (2013年4月1日～ 2013年6月30日) (A)	2012年度第1四半期 (2012年4月1日～ 2012年6月30日) (B)	(A) - (B)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 非支配持分控除前四半期純損益	15,823	△27,550	43,373
減価償却費	42,773	44,429	△1,656
持分法による投資損益(受取配当金相殺後)	6,123	2,406	3,717
受取債権の増減	151,157	226,172	△75,015
棚卸資産の増減	△105,783	△120,458	14,675
支払債務の増減	△93,990	△162,936	68,946
その他	6,214	28,188	△21,974
2. 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整	6,494	17,801	△11,307
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,317	△9,749	32,066
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 固定資産及び投資有価証券の売却収入	5,890	6,590	△700
2. 有形固定資産の購入	△49,973	△80,380	30,407
3. 無形資産の購入	△15,261	△4,176	△11,085
4. 投資有価証券の購入	△603	△3,910	3,307
5. 関連会社に対する投資等の増減	788	△3,074	3,862
6. その他	7,597	2,023	5,574
投資活動によるキャッシュ・フロー	△51,562	△82,927	31,365
I + II フリー・キャッシュ・フロー	△29,245	△92,676	63,431
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 長期借入金の借入	90,497	529	89,968
2. 長期借入金の返済	△27,181	△3,864	△23,317
3. 短期借入金の増減	△50,726	115,182	△165,908
4. 配当金の支払	△18,018	△16,733	△1,285
5. その他	△643	△34	△609
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,071	95,080	△101,151
IV 為替変動の現金及び現金同等物への影響額	5,195	△8,389	13,584
V 現金及び現金同等物純増減額	△30,121	△5,985	△24,136
VI 現金及び現金同等物期首残高	209,169	214,305	△5,136
VII 現金及び現金同等物期末残高	179,048	208,320	△29,272

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

セグメント情報

(事業の種類別セグメント)

第1四半期(6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要		2013年度第1四半期(A) (2013年4月1日～ 2013年6月30日) (構成比%)	2012年度第1四半期(B) (2012年4月1日～ 2012年6月30日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	デジタルプロダクツ	<u>333,525</u> (22)	<u>334,964</u> (25)	<u>△1,439</u> (△3)	<u>100%</u>
	電子デバイス	<u>391,205</u> (26)	<u>285,539</u> (21)	<u>105,666</u> (5)	<u>137</u>
	社会インフラ	<u>540,600</u> (37)	<u>502,786</u> (37)	<u>37,814</u> (-)	108
	家庭電器	<u>144,889</u> (10)	141,630 <u>(11)</u>	<u>3,259</u> (△1)	102
	その他	69,582 (5)	<u>80,837</u> (6)	<u>△11,255</u> (△1)	86
	計	<u>1,479,801</u> (100)	<u>1,345,756</u> (100)	<u>134,045</u>	110
	消去	△110,165	<u>△100,878</u>	<u>△9,287</u>	-
連結	<u>1,369,636</u>	<u>1,244,878</u>	<u>124,758</u>	110	
営業損益	デジタルプロダクツ	<u>△13,645</u>	<u>△16,893</u>	<u>3,248</u>	-
	電子デバイス	<u>49,807</u>	<u>△2,184</u>	<u>51,991</u>	-
	社会インフラ	<u>△1,064</u>	<u>4,002</u>	<u>△5,066</u>	-
	家庭電器	<u>△6,679</u>	<u>△1,173</u>	<u>△5,506</u>	-
	その他	△1,640	<u>△2,376</u>	<u>736</u>	-
	計	<u>26,779</u>	<u>△18,624</u>	<u>45,403</u>	-
	消去	<u>△771</u>	<u>△193</u>	<u>△578</u>	-
連結	<u>26,008</u>	<u>△18,817</u>	<u>44,825</u>	-	

(注) 1. 各部門の売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて表示しています。

2. 営業損益は、売上高から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除して算出したものであり、経営資源の配分の決定及び業績の検討のため、定期的に評価を行う対象となる損益を示しています。事業構造改革費用及び固定資産売却損等々は、当社グループの営業損益には含まれていません。

3. セグメント情報における過年度の業績を現組織ベースに組み替えて表示しています。

4. 連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

セグメント情報

(海外売上高)

第1四半期(6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2013年度第1四半期(A) (2013年4月1日～ 2013年6月30日) (構成比%)	2012年度第1四半期(B) (2012年4月1日～ 2012年6月30日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
アジア	<u>300,736</u> (22)	<u>239,075</u> (19)	<u>61,661</u> (3)	<u>126%</u>
北米	<u>273,947</u> (20)	<u>224,862</u> (18)	<u>49,085</u> (2)	<u>122</u>
欧州	<u>187,639</u> (14)	<u>161,882</u> (13)	<u>25,757</u> (1)	116
その他	83,753 (6)	66,861 (6)	16,892 (-)	125
海外売上高	<u>846,075</u> (62)	<u>692,680</u> (56)	<u>153,395</u> (6)	<u>122</u>
連結売上高	<u>1,369,636</u> (100)	<u>1,244,878</u> (100)	<u>124,758</u>	110

(注) 1. 海外売上高は、顧客の所在地に基づいています。

2. 連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

*免責条項

この資料には、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれております。
それらにつきましては、各資料の作成時点における経営環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しております。従って、実際の業績は、様々な要素により、これらの業績見通しとは異なる結果になりうることをご承知おきください。

6. 補足資料

2013年7月31日

2013年度第1四半期連結決算 補足資料(1) 決算概要

(単位：億円)

		第1四半期			通期		
		2011年度	2012年度	2013年度	2011年度	2012年度	2013年度 期初計画
売上高		<u>12,941</u>	<u>12,449</u>	<u>13,696</u>	<u>59,964</u>	<u>57,222</u>	61,000
	前年同期比	<u>92%</u>	96%	110%	<u>96%</u>	95%	<u>107%</u>
営業損益		<u>-162</u>	<u>-188</u>	<u>260</u>	<u>1,149</u>	<u>921</u>	2,600
継続事業税引前損益		<u>-168</u>	<u>-409</u>	<u>245</u>	<u>614</u>	<u>749</u>	2,000
当社株主に帰属する当期純損益		<u>-112</u>	<u>-292</u>	<u>118</u>	<u>32</u>	<u>134</u>	1,000
1株当たり当社株主に 帰属する当期純損益	基本的	<u>-2.63円</u>	<u>-6.90円</u>	<u>2.79円</u>	<u>0.75円</u>	<u>3.17円</u>	23.61円
	希薄化後	<u>-2.63円</u>	—	—	<u>0.74円</u>	—	—
為替換算レート	(円/ドル)	82	81	98	79	82	90
	(円/ユーロ)	119	105	127	110	106	115

(注) 連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

(2) 事業セグメント別売上高・営業損益

(単位：億円)

		第1四半期			通期		
		2011年度	2012年度	2013年度	2011年度	2012年度	2013年度 期初計画
デジタルプロダクツ	売上高	<u>4,103</u>	<u>3,350</u>	<u>3,335</u>	<u>16,636</u>	<u>14,307</u>	15,000
	営業損益	<u>-178</u>	<u>-169</u>	<u>-136</u>	<u>-394</u>	<u>-557</u>	250
	(%)	<u>-4.3%</u>	<u>-5.0%</u>	<u>-4.1%</u>	<u>-2.4%</u>	<u>-3.9%</u>	1.7%
電子デバイス	売上高	<u>3,021</u>	<u>2,856</u>	<u>3,912</u>	<u>13,309</u>	<u>12,557</u>	14,800
	営業損益	<u>15</u>	<u>-22</u>	<u>498</u>	<u>142</u>	<u>414</u>	1,300
	(%)	<u>0.5%</u>	<u>-0.8%</u>	<u>12.7%</u>	<u>1.1%</u>	<u>3.3%</u>	8.8%
社会インフラ	売上高	<u>4,270</u>	<u>5,028</u>	<u>5,406</u>	<u>24,122</u>	<u>25,678</u>	28,200
	営業損益	<u>-47</u>	<u>40</u>	<u>-11</u>	<u>1,152</u>	<u>1,152</u>	1,700
	(%)	<u>-1.1%</u>	<u>0.8%</u>	<u>-0.2%</u>	<u>4.8%</u>	<u>4.5%</u>	6.0%
家庭電器	売上高	<u>1,495</u>	1,416	1,449	<u>5,768</u>	5,915	6,600
	営業損益	<u>10</u>	<u>-11</u>	<u>-67</u>	21	<u>18</u>	100
	(%)	<u>0.7%</u>	<u>-0.8%</u>	<u>-4.6%</u>	0.4%	<u>0.3%</u>	1.5%
その他	売上高	<u>1,188</u>	808	696	<u>5,063</u>	3,107	3,000
	営業損益	<u>31</u>	-24	-16	<u>211</u>	-118	-200
	(%)	<u>2.7%</u>	-2.9%	-2.4%	4.2%	-3.8%	-6.7%
小計	売上高	<u>14,077</u>	<u>13,458</u>	<u>14,798</u>	<u>64,898</u>	<u>61,564</u>	67,600
	営業損益	<u>-169</u>	<u>-186</u>	<u>268</u>	<u>1,132</u>	<u>909</u>	3,150
消去	売上高	<u>-1,136</u>	<u>-1,009</u>	-1,102	<u>-4,934</u>	<u>-4,342</u>	-6,600
	営業損益	<u>7</u>	<u>-2</u>	-8	<u>17</u>	<u>12</u>	-550
合計	売上高	<u>12,941</u>	<u>12,449</u>	<u>13,696</u>	<u>59,964</u>	<u>57,222</u>	61,000
	営業損益	<u>-162</u>	<u>-188</u>	<u>260</u>	<u>1,149</u>	<u>921</u>	2,600
	(%)	<u>-1.3%</u>	<u>-1.5%</u>	<u>1.9%</u>	<u>1.9%</u>	<u>1.6%</u>	4.3%

(注) ・セグメント情報における過年度の業績を現組織ベースに組み替えて表示しています。

・連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

(3) 地域別海外売上高

(単位：億円)

	第1四半期			通期	
	2011年度	2012年度	2013年度	2011年度	2012年度
アジア	2,644	2,391	3,007	10,710	9,843
構成比	37%	35%	36%	33%	32%
北米	2,395	2,249	2,739	11,259	10,671
構成比	34%	32%	32%	35%	35%
欧州	1,519	1,619	1,876	7,323	7,252
構成比	21%	23%	22%	23%	23%
その他	602	668	838	2,930	3,206
構成比	8%	10%	10%	9%	10%
合計	7,160	6,927	8,460	32,222	30,972
海外売上高比率	55%	56%	62%	54%	54%

(注) 連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

(4) セグメント別設備投資(発注ベース)・投融資

(単位：億円)

	通期		
	2011年度	2012年度	2013年度 期初計画
デジタルプロダクツ	128	147	140
前年同期比	95%	115%	95%
電子デバイス	1,461	938	1,700
前年同期比	77%	64%	181%
社会インフラ	687	718	800
前年同期比	102%	105%	112%
家庭電器	185	188	180
前年同期比	133%	102%	96%
その他	258	402	480
前年同期比	53%	156%	119%
設備投資合計	2,719	2,393	3,300
前年同期比	82%	88%	138%
投融資合計	1,645	1,805	1,100
前年同期比	609%	110%	61%
設備投資・投融資合計	4,364	4,198	4,400
前年同期比	121%	96%	105%

(注) ・設備投資の額には持分法適用会社であるフラッシュフォワード合同会社等における当社分の設備投資の額が含まれています。

・連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

(5) 減価償却費・研究開発費

(単位：億円)

	第1四半期			通期		
	2011年度	2012年度	2013年度	2011年度	2012年度	2013年度 期初計画
減価償却費	540	443	426	2,422	1,969	2,200
前年同期比	95%	82%	96%	97%	81%	112%
研究開発費	708	659	716	3,194	3,000	3,450
前年同期比	100%	93%	109%	100%	94%	115%

(注) 連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

(6) デジタルプロダクツ売上高・営業損益

(単位：億円)

	第1四半期			通期			
	2011年度	2012年度	2013年度	2011年度	2012年度	2013年度 期初計画	
売上高	テレビ	1,107	599	478	3,954	2,588	2,700
	パソコン	1,897	1,746	1,560	8,222	7,047	6,800
	東芝テック	853	868	1,190	3,619	4,125	5,000
営業損益	-178	-169	-136	-394	-557	250	

(7) セミコンダクター&ストレージ売上高・営業損益・設備投資

(単位：億円)

	第1四半期			通期			
	2011年度	2012年度	2013年度	2011年度	2012年度	2013年度 期初計画	
売上高	ディスクリート	462	381	352	1,682	1,507	1,600
	システムLSI	585	575	433	2,625	2,232	2,300
	メモリ	1,229	953	2,047	5,495	5,290	5,900
	セミコンダクター計	2,276	1,909	2,832	9,802	9,029	9,800
	ストレージ	825	1,094	1,063	3,959	3,952	4,450
営業損益	20	-16	474	44	415	1,300	
設備投資(発注ベース)	-	-	-	1,460	940	1,700	

(注) 設備投資の額には持分法適用会社であるフラッシュフワード合同会社等における当社分の設備投資の額が含まれています。

(8) 電力・社会インフラシステム売上高・営業損益

(単位：億円)

	第1四半期			通期		
	2011年度	2012年度	2013年度	2011年度	2012年度	2013年度 期初計画
売上高	2,973	3,584	3,851	17,436	18,497	20,300
前年同期比	95%	121%	107%	106%	106%	110%
営業損益	-	-	-	843	790	1,130

(注) 上記の数字は、社内カンパニーの「電力システム社(ウェスチングハウス社グループを含む)」と「社会インフラシステム社」を合算したものです。

(9) 医用システム売上高・営業損益

(単位：億円)

	第1四半期			通期		
	2011年度	2012年度	2013年度	2011年度	2012年度	2013年度 期初計画
売上高	<u>650</u>	<u>741</u>	770	3,508	3,738	4,100
前年同期比	100%	<u>114%</u>	<u>104%</u>	104%	107%	110%
営業損益	—	—	—	<u>149</u>	<u>198</u>	300

2013年7月31日

株式会社 東芝

2013年度第1四半期連結決算概要

第1四半期連結業績

(単位：億円)

摘要	2013年度第1四半期 (A)	2012年度第1四半期 (B)	前年同期比較	
			(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	<u>13,696</u>	<u>12,449</u>	<u>1,247</u>	110%
営業損益	<u>260</u>	<u>△188</u>	<u>448</u>	二
継続事業税引前四半期純損益	<u>245</u>	<u>△409</u>	<u>654</u>	－
当社株主に帰属する四半期純損益	<u>118</u>	<u>△292</u>	<u>410</u>	－
基本的1株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	<u>2円79銭</u>	<u>△6円90銭</u>	<u>9円69銭</u>	－

(注) 1. 当社の連結決算は米国会計基準に準拠しています。

2. 連結子会社数は592社となっています。

(訂正前)



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔米国基準〕（連結）

平成25年7月31日

上場会社名 株式会社 東芝 上場取引所 東 名
 コード番号 6502 URL <http://www.toshiba.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 田中 久雄
 問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 長谷川 直人 TEL 03-3457-2100
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,390,598	9.6	24,346	112.2	17,404	—	5,303	—
25年3月期第1四半期	1,268,863	△4.3	11,471	178.4	△14,659	—	△12,105	—

（注）四半期包括利益 26年3月期第1四半期 58,232百万円（-％） 25年3月期第1四半期 △55,089百万円（-％）

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	1.25	—
25年3月期第1四半期	△2.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計（純資産）	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	6,112,785	1,469,368	1,075,284	17.6	253.92
25年3月期	6,100,002	1,416,077	1,034,268	17.0	244.23

（注）平成24年7月に買収したIBM社のリテール・ストア・ソリューション事業に関する取得金額の資産及び負債への配分完了に伴い、平成25年3月期の数値を一部溯及的に組み替えて表示しています。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,800,000	4.2	90,000	31.0	40,000	△6.4	19,000	△24.4	4.49
通期	6,100,000	5.2	260,000	34.4	200,000	29.3	100,000	29.3	23.61

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用： 有
詳細は、4 ページ「4. その他」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 有
詳細は、4 ページ「4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期1Q	4,237,602,026株	25年3月期	4,237,602,026株
----------	----------------	--------	----------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	2,857,363株	25年3月期	2,789,946株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期1Q	4,234,777,706株	25年3月期1Q	4,234,954,139株
----------	----------------	----------	----------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

配当予想については現時点で未定のため開示しておりません。配当予想額については決定次第、開示いたします。

当事業年度の業績予想につきましては、前回予想（2013年5月8日公表）から変更していません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4 ページをご覧ください。

目 次

1. 経営成績に関する説明	P. 2
2. 財政状態に関する説明	P. 4
3. 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
4. その他	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更	P. 4
5. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(5) セグメント情報	P. 9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 10
6. 補足資料	
(1) 決算概要	補足-1
(2) 事業セグメント別売上高・営業損益	補足-2
(3) 地域別海外売上高	補足-3
(4) セグメント別設備投資（発注ベース）・投融資	補足-3
(5) 減価償却費・研究開発費	補足-4
(6) デジタルプロダクツ売上高・営業損益	補足-4
(7) セミコンダクター&ストレージ売上高・営業損益・設備投資	補足-4
(8) 電力・社会インフラシステム売上高・営業損益	補足-4
(9) 医用システム売上高・営業損益	補足-5
2013年度第1四半期連結決算概要	補足-6

1. 経営成績に関する説明

(1) 2013年度第1四半期累計期間(2013年6月に終了した3か月間)の状況について

① 第1四半期累計期間(2013年6月に終了した3か月間)の業績全般の状況

売上高	1兆3,906億円	(+1,217億円)
営業損益	243億円	(+128億円)
税引前損益	174億円	(+321億円)
当期純損益(※)	53億円	(+174億円)

()内 前年同期比較、△はマイナスを表示(以下、同じ)

(※)「当社株主に帰属する四半期純損益」を当期純損益として表示しています(以下、同じ)。

第1四半期連結累計期間(2013年6月に終了した3か月間。以下、当期)の世界経済は、米国経済が堅調な回復を続けていることに加え、欧州経済も下げ止まりの傾向がみられたものの、新体制に移行した中国では金融引締めにより景気の減速が続いたほか、東南アジア地域も中国の景気の減速や対日輸出の鈍化等により成長率の低下が目立ったこと等から、世界経済全体としては低迷が続きました。一方、国内経済は、大胆な金融経済政策による円安が輸出数量の拡大に繋がらず輸入物価を押し上げていることや、日銀の意図に反して長期金利が上昇傾向となったこと等により、ゆるやかな回復に止まりました。

こうした状況下、当社グループの売上高は、デジタルプロダクツ部門が減収だったものの、電子デバイス部門、社会インフラ部門を中心に大幅な増収となり、全体として前年同期比1,217億円増加し1兆3,906億円になりました。営業損益は、円安の進行等により、デジタルプロダクツ部門、家庭電器部門が悪化したものの、電子デバイス部門の大幅な増益により、全体として前年同期比128億円増加し243億円になりました。税引前損益は電子デバイス部門の好調と円安の影響等により、前年同期比321億円増加し174億円になり、当期純損益も前年同期比174億円増加し53億円になりました。

② 当期のセグメント別の状況

セグメント	売上高		営業損益	
デジタルプロダクツ部門	3,345	(△49 : 99%)	△163	(△130)
電子デバイス部門	4,115	(+1,038 : 134%)	479	(+385)
社会インフラ部門	5,403	(+401 : 108%)	11	(△69)
家庭電器部門	1,449	(+33 : 102%)	△60	(△61)
その他部門	696	(△112 : 86%)	△16	(+8)
セグメント間消去	△1,102		△8	
合計	13,906	(+1,217 : 110%)	243	(+128)

単位：億円、()内 前年同期比較

(注) セグメント情報における過年度の業績を現組織ベースに組み替えて表示しています。

<デジタルプロダクツ部門>：減収、悪化

流通・事務用機器事業は米国法人IBM社（International Business Machines Corporation、以下「IBM社」という。）からの事業買収効果等により大幅な増収になりました。一方、テレビ等の映像事業は、国内販売は回復傾向にあるものの、北米、欧州市場における販売不振等により減収になり、また、パソコン事業もスマートフォン等の販売増加に伴う全世界的な販売台数の減少等により減収になりました。これらの結果、部門全体として減収になりました。

損益面では、流通・事務用機器事業が堅調に推移した一方、テレビ等の映像事業は構造改革の効果や売価の上昇により国内市場は改善したものの、欧州市場等が悪化し、パソコン事業も需要減や円安の影響により赤字となった結果、部門全体としては前年同期比で悪化しました。

<電子デバイス部門>：増収、増益

セミコンダクター&ストレージ事業において、ストレージは前年同期とほぼ同等の売上高を確保しました。また、半導体はディスクリット、システムLSIが需要減により減収になったものの、メモリが販売数量の増加等により大幅な増収になりました。さらに(株)ニューフレアテクノロジーの新規連結の効果もあり、部門全体として大幅な増収になりました。

損益面では、ストレージが減益になり、半導体はディスクリット、システムLSIが減益になったものの、メモリが増収により大幅な増益となり、さらに(株)ニューフレアテクノロジーの新規連結の効果もあり、部門全体としては前年同期比で大幅な増益になりました。

<社会インフラ部門>：増収、減益

海外の原子力発電システムが引き続き好調であったことに加え、太陽光発電システム、自動車向け事業の増収等、電力・社会インフラシステム事業全体が伸長しました。また、昇降機事業、医用システム事業の増収等もあり、部門全体として増収になりました。

損益面では、太陽光発電システム、昇降機事業、医用システム事業等が堅調に推移した一方、火力・水力発電システムが引き続き好調を維持したものの減益になった結果、部門全体として減益になりましたが、黒字を確保しました。

<家庭電器部門>：増収、悪化

白物家電事業がタイの洪水の影響がなくなったことにより増収になった結果、部門全体として増収になりました。

損益面では、業務用空調事業は堅調に推移しましたが、円安の影響により白物家電事業が減益となった結果、部門全体として悪化しました。

<その他部門>：減収、改善

2013年5月に個人向け金融サービス事業を営む子会社であった東芝ファイナンス(株)の全株式を譲渡したこと等により、部門全体として売上高は減収になりましたが、損益は改善しました。

(注)・四半期連結財務諸表は、米国会計基準に準拠して作成しています。但し、当社グループの営業損益は、売上高から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除して算出したものであり、経営資源の配分の決定及び業績の検討のため、定期的に評価を行う対象となる損益を示しています。事業構造改革費用及び固定資産売却損益等は、当社グループの営業損益には含まれていません。

・2012年7月に行ったIBM社のリテール・ストア・ソリューション事業の買収について、Accounting Standards Codification 805「企業結合」に基づき、取得金額の資産及び負債への配分を完了しました。これに伴い、2012年度の数値を一部遡及的に組み替えて表示しています。

・ハードディスク装置、SSD等を、本決算短信において「ストレージ」と表記しています。

・なお、本決算短信に記載の定性的情報は、特記のない限り前年同期との比較で記載しています。

2. 財政状態に関する説明

- ・総資産は、2013年3月末に比べ128億円増加し、6兆1,128億円になりました。
- ・株主資本は、配当の支払いがあったものの、当期純損益の増加に加え、2012年末からの円安傾向の加速とそれを受けた株式市場の好転によりその他の包括損益累計額が大幅に改善した結果、2013年3月末に比べ410億円増加し、1兆753億円になりました。
- ・借入金・社債残高は、2013年3月末に比べ400億円減少し、1兆4,316億円になりました。
- ・この結果、2013年6月末の株主資本比率は2013年3月末に比べ0.6ポイント増加し、17.6%になり、D/Eレシオ（有利子負債/株主資本）は2013年3月末に比べ9ポイント減少し、133%になりました。
- ・フリー・キャッシュ・フローは△292億円（前年同期比+635億円）となりました。

3. 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の業績予想につきましては、前回予想（2013年5月8日公表）から変更していません。

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当社グループは、税金費用について当四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前損益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

- (3) 会計方針の変更

当社及び国内子会社は、有形固定資産の減価償却について、これまでは主として定率法を適用していましたが、2013年4月1日から定額法に変更しています。

*（注意事項）

本決算短信に記載されている事項には、当社グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づく当社の予測です。当社グループはグローバル企業として市場環境が大きく異なる国や地域で広く事業活動を行っているため、実際の業績は、これに起因する多様なリスクや不確実性により、当社の予測とは大きく異なる可能性がありますので、ご承知おきください。なお、リスクのうち主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。

- ・地震、台風等の大規模災害
- ・国内外における訴訟その他争訟
- ・当社グループが他社と提携して推進する事業の成否
- ・新規事業、研究開発の成否
- ・国内外の政治・経済の状況、各種規制等
- ・主要市場における製品需給の急激な変動及び価格競争の激化
- ・生産設備等に対する多額の資本的支出と市場の急激な変動
- ・金利為替等の金融市場環境の変化

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

比較連結貸借対照表

(単位：百万円)

摘要	2013年度第1四半期末 (2013年6月30日現在) (A)	2012年度末 (2013年3月31日現在) (B)	(A) - (B)
(資産の部)			
流動資産	3,139,232	3,160,440	△21,208
現金及び現金同等物	179,048	209,169	△30,121
受取手形及び売掛金	1,205,815	1,372,307	△166,492
棚卸資産	1,108,551	1,003,108	105,443
その他の流動資産	645,818	575,856	69,962
長期受取債権	903	30,379	△29,476
投資等	688,783	675,809	12,974
有形固定資産	899,869	884,680	15,189
その他の資産	1,383,998	1,348,694	35,304
資産計	6,112,785	6,100,002	12,783
(負債・資本の部)			
流動負債	2,606,115	2,737,439	△131,324
短期借入金	306,924	433,128	△126,204
支払手形及び買掛金	1,116,254	1,190,201	△73,947
その他の流動負債	1,182,937	1,114,110	68,827
未払退職及び年金費用	714,726	715,450	△724
長期借入金及びその他の固定負債	1,322,576	1,231,036	91,540
資本	1,469,368	1,416,077	53,291
株主資本	1,075,284	1,034,268	41,016
資本金	439,901	439,901	0
資本剰余金	404,187	404,430	△243
利益剰余金	623,783	635,419	△11,636
その他の包括損益累計額	△391,011	△443,940	52,929
自己株式	△1,576	△1,542	△34
非支配持分	394,084	381,809	12,275
負債・資本計	6,112,785	6,100,002	12,783

その他の包括損益累計額内訳

未実現有価証券評価損益	86,551	78,165	8,386
外貨換算調整額	△180,150	△219,548	39,398
年金負債調整額	△298,745	△301,584	2,839
未実現デリバティブ評価損益	1,333	△973	2,306
借入金・社債残高	1,431,590	1,471,576	△39,986

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書

比較連結損益計算書

第1四半期(6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2013年度第1四半期 (2013年4月1日～ 2013年6月30日) (A)	2012年度第1四半期 (2012年4月1日～ 2012年6月30日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	<u>1,390,598</u>	<u>1,268,863</u>	<u>121,735</u>	110%
売上原価	<u>1,047,044</u>	<u>967,744</u>	<u>79,300</u>	<u>108</u>
売上総利益	<u>343,554</u>	<u>301,119</u>	<u>42,435</u>	<u>114</u>
%	<u>24.7</u>	<u>23.7</u>	<u>1.0</u>	
販売費及び一般管理費	<u>319,208</u>	<u>289,648</u>	<u>29,560</u>	<u>110</u>
営業損益	<u>24,346</u>	<u>11,471</u>	<u>12,875</u>	<u>212</u>
%	<u>1.8</u>	<u>0.9</u>	<u>0.9</u>	
営業外収益	<u>22,723</u>	<u>9,917</u>	<u>12,806</u>	<u>229</u>
受取利子	<u>904</u>	<u>1,079</u>	<u>△175</u>	<u>84</u>
受取配当金	1,636	1,327	309	123
雑収入	<u>20,183</u>	<u>7,511</u>	<u>12,672</u>	<u>269</u>
営業外費用	<u>29,665</u>	<u>36,047</u>	<u>△6,382</u>	<u>82</u>
支払利子	7,942	8,193	△251	97
雑損失	<u>21,723</u>	<u>27,854</u>	<u>△6,131</u>	<u>78</u>
営業外損益	<u>△6,942</u>	<u>△26,130</u>	<u>19,188</u>	—
税引前四半期純損益	<u>17,404</u>	<u>△14,659</u>	<u>32,063</u>	—
%	<u>1.3</u>	<u>△1.2</u>	<u>2.5</u>	
法人税等	<u>6,962</u>	<u>△4,453</u>	<u>11,415</u>	—
非支配持分控除前四半期純損益	<u>10,442</u>	<u>△10,206</u>	<u>20,648</u>	—
非支配持分帰属損益(控除)	<u>5,139</u>	<u>1,899</u>	<u>3,240</u>	<u>271</u>
当社株主に帰属する四半期純損益	<u>5,303</u>	<u>△12,105</u>	<u>17,408</u>	—
%	<u>0.4</u>	<u>△1.0</u>	<u>1.4</u>	

比較連結包括損益計算書

第1四半期 (6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2013年度第1四半期 (2013年4月1日～ 2013年6月30日) (A)	2012年度第1四半期 (2012年4月1日～ 2012年6月30日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
非支配持分控除前四半期純損益	<u>10,442</u>	<u>△10,206</u>	<u>20,648</u>	-%
その他の包括損益 (税効果控除後)				
未実現有価証券評価損益	9,113	△10,331	19,444	-
外貨換算調整額	<u>47,646</u>	<u>△50,285</u>	<u>97,931</u>	-
年金負債調整額	2,782	5,378	△2,596	52
未実現デリバティブ評価損益	2,128	270	1,858	788
その他の包括損益合計	<u>61,669</u>	<u>△54,968</u>	<u>116,637</u>	-
非支配持分控除前四半期包括損益	<u>72,111</u>	<u>△65,174</u>	<u>137,285</u>	-
非支配持分帰属四半期包括損益 (控除)	<u>13,879</u>	<u>△10,085</u>	<u>23,964</u>	-
当社株主に帰属する四半期包括損益	<u>58,232</u>	<u>△55,089</u>	<u>113,321</u>	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

比較連結キャッシュ・フロー計算書

第1四半期(6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2013年度第1四半期 (2013年4月1日～ 2013年6月30日) (A)	2012年度第1四半期 (2012年4月1日～ 2012年6月30日) (B)	(A) - (B)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 非支配持分控除前四半期純損益	10,442	△10,206	20,648
減価償却費	46,107	47,973	△1,866
持分法による投資損益(受取配当金相殺後)	6,123	3,688	2,435
受取債権の増減	151,480	226,769	△75,289
棚卸資産の増減	△96,183	△125,985	29,802
支払債務の増減	△99,662	△166,555	66,893
その他	4,110	15,367	△11,257
2. 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整	11,975	1,257	10,718
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,417	△8,949	31,366
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 固定資産及び投資有価証券の売却収入	5,890	6,590	△700
2. 有形固定資産の購入	△49,973	△80,380	30,407
3. 無形資産の購入	△15,361	△4,976	△10,385
4. 投資有価証券の購入	△603	△3,910	3,307
5. 関連会社に対する投資等の増減	788	△3,074	3,862
6. その他	7,597	2,023	5,574
投資活動によるキャッシュ・フロー	△51,662	△83,727	32,065
I + II フリー・キャッシュ・フロー	△29,245	△92,676	63,431
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 長期借入金の借入	90,497	529	89,968
2. 長期借入金の返済	△27,181	△3,864	△23,317
3. 短期借入金の増減	△50,726	115,182	△165,908
4. 配当金の支払	△18,018	△16,733	△1,285
5. その他	△643	△34	△609
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,071	95,080	△101,151
IV 為替変動の現金及び現金同等物への影響額	5,195	△8,389	13,584
V 現金及び現金同等物純増減額	△30,121	△5,985	△24,136
VI 現金及び現金同等物期首残高	209,169	214,305	△5,136
VII 現金及び現金同等物期末残高	179,048	208,320	△29,272

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

セグメント情報

(事業の種類別セグメント)

第1四半期(6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要		2013年度第1四半期(A) (2013年4月1日～ 2013年6月30日) (構成比%)	2012年度第1四半期(B) (2012年4月1日～ 2012年6月30日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	デジタルプロダクツ	<u>334,534</u> (22)	<u>339,386</u> (25)	<u>△4,852</u> (△3)	<u>99%</u>
	電子デバイス	<u>411,466</u> (27)	<u>307,660</u> (22)	<u>103,806</u> (5)	<u>134</u>
	社会インフラ	<u>540,275</u> (36)	<u>500,214</u> (37)	<u>40,061</u> (△1)	108
	家庭電器	<u>144,906</u> (10)	141,630 (10)	<u>3,276</u> (一)	102
	その他	69,582 (5)	<u>80,847</u> (6)	<u>△11,265</u> (△1)	86
	計	<u>1,500,763</u> (100)	<u>1,369,737</u> (100)	<u>131,026</u>	110
	消去	△110,165	<u>△100,874</u>	<u>△9,291</u>	—
連結	<u>1,390,598</u>	<u>1,268,863</u>	<u>121,735</u>	110	
営業損益	デジタルプロダクツ	<u>△16,349</u>	<u>△3,303</u>	<u>△13,046</u>	—
	電子デバイス	<u>47,948</u>	<u>9,386</u>	<u>38,562</u>	<u>511</u>
	社会インフラ	<u>1,091</u>	<u>7,988</u>	<u>△6,897</u>	<u>14</u>
	家庭電器	<u>△5,975</u>	<u>109</u>	<u>△6,084</u>	—
	その他	△1,640	<u>△2,356</u>	<u>716</u>	—
	計	<u>25,075</u>	<u>11,824</u>	<u>13,251</u>	<u>212</u>
	消去	<u>△729</u>	<u>△353</u>	<u>△376</u>	—
連結	<u>24,346</u>	<u>11,471</u>	<u>12,875</u>	<u>212</u>	

(注) 1. 各部門の売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて表示しています。

2. 営業損益は、売上高から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除して算出したものであり、経営資源の配分の決定及び業績の検討のため、定期的に評価を行う対象となる損益を示しています。事業構造改革費用及び固定資産売却損益等は、当社グループの営業損益には含まれていません。

3. セグメント情報における過年度の業績を現組織ベースに組み替えて表示しています。

セグメント情報

(海外売上高)

第1四半期 (6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要	2013年度第1四半期(A) (2013年4月1日～ 2013年6月30日) (構成比%)	2012年度第1四半期(B) (2012年4月1日～ 2012年6月30日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
アジア	<u>314,027</u> (22)	<u>261,569</u> (21)	<u>52,458</u> (1)	<u>120%</u>
北米	<u>278,890</u> (20)	<u>224,079</u> (18)	<u>54,811</u> (2)	<u>124</u>
欧州	<u>191,427</u> (14)	<u>165,111</u> (13)	<u>26,316</u> (1)	116
その他	83,753 (6)	66,861 (5)	16,892 (1)	125
海外売上高	<u>868,097</u> (62)	<u>717,620</u> (57)	<u>150,477</u> (5)	<u>121</u>
連結売上高	<u>1,390,598</u> (100)	<u>1,268,863</u> (100)	<u>121,735</u>	110

(注) 海外売上高は、顧客の所在地に基づいています。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項なし

*免責条項

この資料には、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれております。
それらにつきましては、各資料の作成時点における経営環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成
しております。従って、実際の業績は、様々な要素により、これらの業績見通しとは異なる結果になりうるこ
とをご承知おきください。

6. 補足資料

2013年7月31日

2013年度第1四半期連結決算 補足資料(1) 決算概要

(単位：億円)

	第1四半期			通期		
	2011年度	2012年度	2013年度	2011年度	2012年度	2013年度 期初計画
売上高	<u>13,261</u>	<u>12,689</u>	<u>13,906</u>	<u>61,003</u>	<u>58,003</u>	61,000
前年同期比	<u>91%</u>	96%	110%	<u>95%</u>	95%	<u>105%</u>
営業損益	<u>41</u>	<u>115</u>	<u>243</u>	<u>2,027</u>	<u>1,934</u>	2,600
税引前損益	<u>31</u>	<u>-147</u>	<u>174</u>	<u>1,456</u>	<u>1,546</u>	2,000
当社株主に帰属する当期純損益	<u>5</u>	<u>-121</u>	<u>53</u>	<u>701</u>	<u>774</u>	1,000
1株当たり当社株主に 帰属する当期純損益	基本的	<u>0.11円</u>	<u>-2.86円</u>	<u>1.25円</u>	<u>16.54円</u>	23.61円
	希薄化後	<u>0.11円</u>	—	—	<u>16.32円</u>	—
為替換算レート	(円/ドル)	82	81	98	79	82
	(円/ユーロ)	119	105	127	110	106

(注) 2012年7月に買収したIBM社のリテール・ストア・ソリューション事業に関する取得金額の資産及び負債への配分完了に伴い、2012年度の数値を一部遡及的に組み替えて表示しています。

(2) 事業セグメント別売上高・営業損益

(単位:億円)

		第1四半期			通期		
		2011年度	2012年度	2013年度	2011年度	2012年度	2013年度 期初計画
デジタルプロダクツ	売上高	4,114	3,394	3,345	16,610	14,327	15,000
	営業損益	-3	-33	-163	-272	-253	250
	(%)	-0.1%	-1.0%	-4.9%	-1.6%	-1.8%	1.7%
電子デバイス	売上高	3,331	3,077	4,115	14,369	13,353	14,800
	営業損益	26	94	479	754	914	1,300
	(%)	0.8%	3.1%	11.7%	5.2%	6.8%	8.8%
社会インフラ	売上高	4,269	5,002	5,403	24,128	25,642	28,200
	営業損益	-35	80	11	1,291	1,359	1,700
	(%)	-0.8%	1.6%	0.2%	5.4%	5.3%	6.0%
家庭電器	売上高	1,492	1,416	1,449	5,753	5,915	6,600
	営業損益	6	1	-60	21	24	100
	(%)	0.4%	0.1%	-4.1%	0.4%	0.4%	1.5%
その他	売上高	1,187	808	696	5,049	3,107	3,000
	営業損益	37	-24	-16	212	-118	-200
	(%)	3.1%	-2.9%	-2.4%	4.2%	-3.8%	-6.7%
小計	売上高	14,393	13,697	15,008	65,909	62,344	67,600
	営業損益	31	118	251	2,006	1,926	3,150
消去	売上高	-1,132	-1,008	-1,102	-4,906	-4,341	-6,600
	営業損益	10	-3	-8	21	8	-550
合計	売上高	13,261	12,689	13,906	61,003	58,003	61,000
	営業損益	41	115	243	2,027	1,934	2,600
	(%)	0.3%	0.9%	1.8%	3.3%	3.3%	4.3%

(注) ・2012年7月に買収したIBM社のリテール・ストア・ソリューション事業に関する取得金額の資産及び負債への配分完了に伴い、2012年度の数値を一部溯及的に組み替えて表示しています。

・セグメント情報における過年度の業績を現組織ベースに組み替えて表示しています。

(3) 地域別海外売上高

(単位：億円)

	第1四半期			通期	
	2011年度	2012年度	2013年度	2011年度	2012年度
アジア	<u>2,953</u>	<u>2,616</u>	<u>3,140</u>	<u>11,796</u>	<u>10,684</u>
構成比	<u>40%</u>	<u>37%</u>	36%	<u>35%</u>	<u>34%</u>
北米	<u>2,413</u>	<u>2,241</u>	<u>2,789</u>	<u>11,230</u>	<u>10,578</u>
構成比	<u>32%</u>	<u>31%</u>	32%	<u>34%</u>	<u>33%</u>
欧州	<u>1,514</u>	<u>1,651</u>	<u>1,914</u>	<u>7,294</u>	<u>7,264</u>
構成比	<u>20%</u>	23%	22%	<u>22%</u>	23%
その他	602	668	838	<u>2,928</u>	3,206
構成比	8%	<u>9%</u>	10%	9%	10%
合計	<u>7,482</u>	<u>7,176</u>	<u>8,681</u>	<u>33,248</u>	<u>31,732</u>
海外売上高比率	<u>56%</u>	<u>57%</u>	62%	<u>55%</u>	<u>55%</u>

(4) セグメント別設備投資（発注ベース）・投融資

(単位：億円)

	通期		
	2011年度	2012年度	2013年度 期初計画
デジタルプロダクツ	128	147	140
前年同期比	95%	115%	95%
電子デバイス	<u>1,476</u>	<u>941</u>	1,700
前年同期比	77%	64%	181%
社会インフラ	687	718	800
前年同期比	102%	<u>104%</u>	112%
家庭電器	185	188	180
前年同期比	133%	<u>101%</u>	96%
その他	258	402	480
前年同期比	53%	156%	119%
設備投資合計	<u>2,734</u>	<u>2,396</u>	3,300
前年同期比	82%	88%	138%
投融資合計	1,645	1,805	1,100
前年同期比	609%	110%	61%
設備投資・投融資合計	<u>4,379</u>	<u>4,201</u>	4,400
前年同期比	121%	96%	105%

(注) 設備投資の額には持分法適用会社であるフラッシュフォワード合同会社等における当社分の設備投資の額が含まれています。

(5) 減価償却費・研究開発費

(単位: 億円)

	第1四半期			通期		
	2011年度	2012年度	2013年度	2011年度	2012年度	2013年度 期初計画
減価償却費	552	506	461	2,496	2,187	2,200
前年同期比	94%	92%	91%	96%	88%	101%
研究開発費	709	670	727	3,199	3,059	3,450
前年同期比	100%	95%	108%	100%	96%	113%

(注) 2012年7月に買収したIBM社のリテール・ストア・ソリューション事業に関する取得金額の資産及び負債への配分完了に伴い、2012年度の数値を一部遡及的に組み替えて表示しています。

(6) デジタルプロダクツ売上高・営業損益

(単位: 億円)

	第1四半期			通期			
	2011年度	2012年度	2013年度	2011年度	2012年度	2013年度 期初計画	
売上高	テレビ	1,112	631	493	3,921	2,604	2,700
	パソコン	1,903	1,757	1,555	8,229	7,051	6,800
	東芝テック	853	861	1,187	3,619	4,158	5,000
営業損益	-3	-33	-163	-272	-253	250	

(7) セミコンダクター&ストレージ売上高・営業損益・設備投資

(単位: 億円)

	第1四半期			通期			
	2011年度	2012年度	2013年度	2011年度	2012年度	2013年度 期初計画	
売上高	ディスクリット	462	381	352	1,682	1,507	1,600
	システムLSI	585	575	433	2,625	2,232	2,300
	メモリ	1,229	953	2,047	5,495	5,290	5,900
	セミコンダクター計	2,276	1,909	2,832	9,802	9,029	9,800
	ストレージ	825	1,094	1,063	3,959	3,952	4,450
営業損益	20	91	454	727	958	1,300	
設備投資(発注ベース)	-	-	-	1,460	940	1,700	

(注) 設備投資の額には持分法適用会社であるフラッシュフォワード合同会社等における当社分の設備投資の額が含まれています。

(8) 電力・社会インフラシステム売上高・営業損益

(単位: 億円)

	第1四半期			通期		
	2011年度	2012年度	2013年度	2011年度	2012年度	2013年度 期初計画
売上高	2,974	3,565	3,848	17,441	18,460	20,300
前年同期比	95%	120%	108%	106%	106%	110%
営業損益	-	-	-	950	969	1,130

(注) 上記の数字は、社内カンパニーの「電力システム社(ウェスチングハウス社グループを含む)」と「社会インフラシステム社」を合算したものです。

(9) 医用システム売上高・営業損益

(単位：億円)

	第1四半期			通期		
	2011年度	2012年度	2013年度	2011年度	2012年度	2013年度 期初計画
売上高	<u>648</u>	<u>735</u>	770	3,508	3,738	4,100
前年同期比	100%	<u>113%</u>	<u>105%</u>	104%	107%	110%
営業損益	—	—	—	<u>172</u>	<u>237</u>	300

2013年7月31日

株式会社 東芝

2013年度第1四半期連結決算概要

第1四半期連結業績

(単位：億円)

摘要	2013年度第1四半期 (A)	2012年度第1四半期 (B)	前年同期比較	
			(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	<u>13,906</u>	<u>12,689</u>	<u>1,217</u>	110%
営業損益	<u>243</u>	<u>115</u>	<u>128</u>	<u>212%</u>
税引前四半期純損益	<u>174</u>	<u>△147</u>	<u>321</u>	—
当社株主に帰属する四半期純損益	<u>53</u>	<u>△121</u>	<u>174</u>	—
基本的1株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	<u>1円25銭</u>	<u>△2円86銭</u>	<u>4円11銭</u>	—

(注) 1. 当社の連結決算は米国会計基準に準拠しています。

2. 連結子会社数は592社となっています。